

FXTF MT4 サービス5周年記念

準主要通貨と
外貨クローズの魅力

アセンダント 山中康司

31通貨ペア一覧

通貨ペア	Bid	Ask	!
↑ USDJPY-cd	102.397	102.400	3
↑ EURUSD-cd	1.11659	1.11667	8
↓ EURJPY-cd	114.335	114.341	6
↑ GBPUSD-cd	1.31845	1.31856	11
↓ GBPJPY-cd	135.003	135.023	20
↓ CHFJPY-cd	105.766	105.795	29
↓ AUDJPY-cd	77.130	77.144	14
↑ NZDJPY-cd	73.424	73.448	24
↓ ZARJPY-cd	7.323	7.373	50
↑ USDCHF-cd	0.96791	0.96813	22
↓ EURGBP-cd	0.84680	0.84696	16
↓ AUDUSD-cd	0.75318	0.75337	19
↑ NZDUSD-cd	0.71702	0.71727	25
↓ USDCAD-cd	1.31331	1.31353	22
↑ CADJPY-cd	77.952	77.976	24
↑ AUDCHF-cd	0.72908	0.72937	29

通貨ペア	Bid	Ask	!
↓ AUDNZD-cd	1.05021	1.05060	39
↑ EURAUD-cd	1.48218	1.48246	28
↑ EURCAD-cd	1.46645	1.46674	29
↑ EURCHF-cd	1.08084	1.08107	23
↑ GBPAUD-cd	1.75014	1.75057	43
↓ AUDCAD-cd	0.98924	0.98953	29
↑ CADCHF-cd	0.73691	0.73720	29
↓ EURNZD-cd	1.55683	1.55732	49
↑ GBPCAD-cd	1.73149	1.73198	49
↑ GBPCHF-cd	1.27611	1.27660	49
↓ GBPNZD-cd	1.83817	1.83896	79
↓ NZDCAD-cd	0.94163	0.94212	49
↑ NZDCHF-cd	0.69402	0.69441	39
↑ USDTRY-cd	2.98747	2.99247	500
↑ TRYJPY-cd	33.997	34.497	500

10カ国の通貨の組み合わせ

- 米ドル USD
- ユーロ EUR
- 日本円 JPY
- 英ポンド GBP
- スイスフラン CHF
- カナダドル CAD
- 豪ドル AUD
- NZドル NZD
- 南アフリカランド ZAR
- トルコリラ TRY

通貨ペアの分類

- 主要通貨
 - USDJPY, EURUSD, GBPUSD, USDCHF
- 自国通貨建て(割り算)
 - USDCHF, USDCAD, 他
- 他国通貨建て(掛け算)
 - AUDUSD, NZDUSD
- クロス
 - EURJPY, GBPJPY, EURCHF, 他
- 新興国通貨

通貨と国

- 経済規模
 - GDP、各種経済指標（雇用、物価、その他）
- 金利
 - 政策金利と長期金利の動向
- 国の安定度
 - ソブリン格付け、政治的安定度、政策
- 経済圏とクロス通貨取引
 - 欧州（ユーロ）と広域欧州圏（ポンド、他）、豪州とニュージーランド等、かなりの取引規模に上る

通貨自体の特徴例

- ポンド

- 投機通貨の面＝値動き(1日の変動幅)が大きい

- 豪ドル

- 資源国通貨＝商品市況、中国景気の影響
- 高金利通貨＝政策金利に敏感

- カナダドル

- 北米経済圏で米ドルの動きに連動しやすい
- 資源国通貨

通貨ペアを分解する

- EURJPYでの例(掛け算通貨)

- EURUSD × USDJPY ※訂正 × EURJPY × USDJPY ○ EURUSD × USDJPY

- インターバンク市場では8割以上が対ドル取引

- ドル、ポンド、円の関係

- ポンドドル
- ドル円
- ポンド円

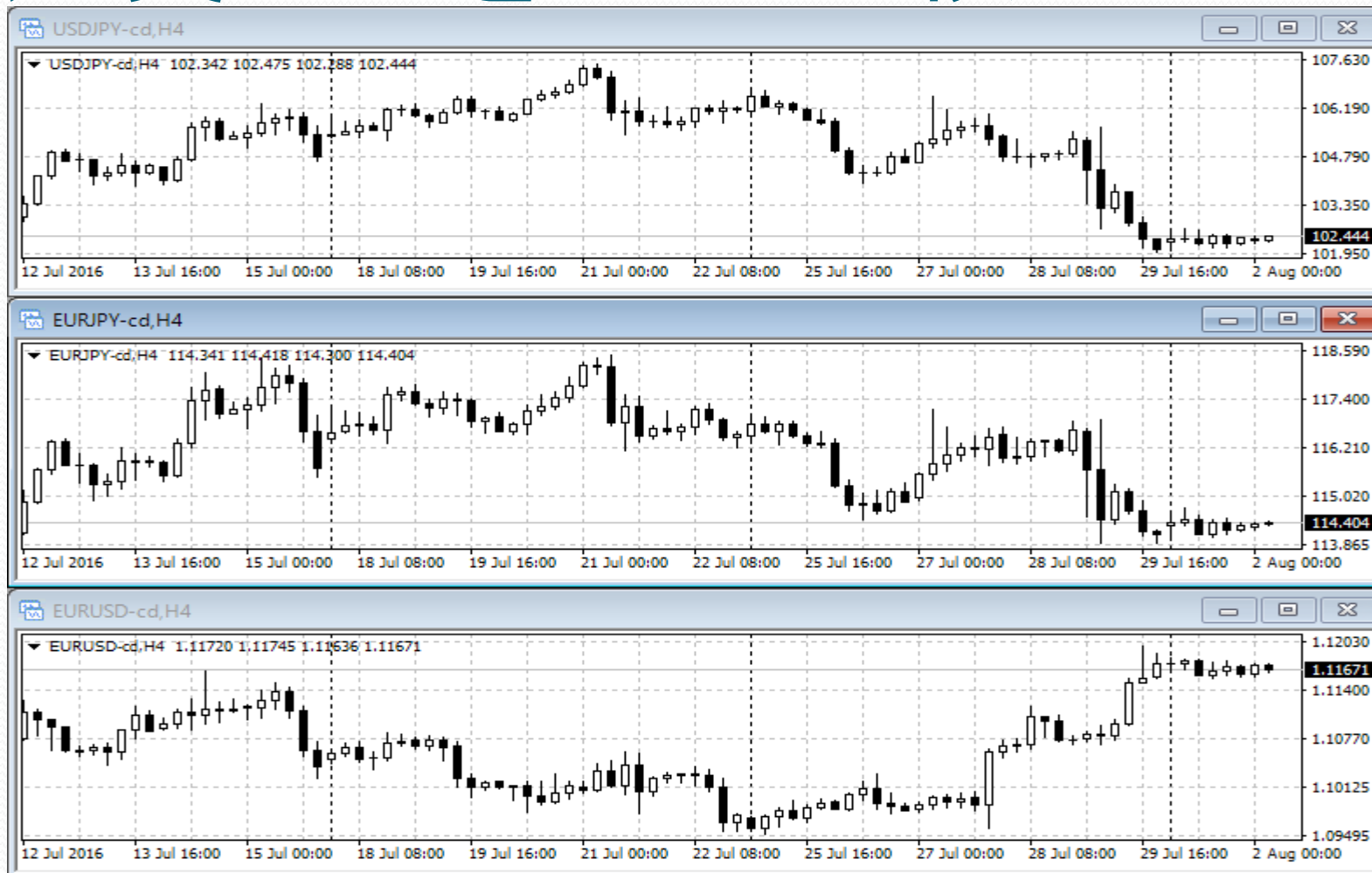
- どの通貨ペアがリードしているのか、必ず3つ同時に見る癖を

- ドル、ユーロ、円の関係

- ユーロドル
- ドル円
- ユーロ円

⇒資料末尾に補足を追加しております。併せてご覧下さい

3通貨ペアを4Hで比較



取引にあたって

- 長期的なトレンドはどうか
 - ファンダメンタル、チャート
- 短期的な材料はあるか
 - ニュース、発言、チャート
 - 以前に比べ各国経済指標に反応しやすい傾向
- 外貨クロス取引にも流行り廃りはある

FXのポートフォリオ

- FX(外貨の売買)に限定されているため
純粋な意味での分散投資ではない
- 複数の通貨ペアを選択することでリスク分散
 - 10万ドル相当(約1000万円)の運用をする
 - レバレッジの単純計算では約40万円の証拠金だが
運用(長期保有)の場合、それなりの余裕が必要
 - ドル円で10万ドルの買い=下がったら損失
 - ドル円とドルカナダで半々の買い=相殺も

相関係数

- 相関係数とは
 - $-1 \sim +1$ の値を取り、 $+1$ (正の相関)は全く同じ動き、 -1 (負の相関)は全く逆の動きを示す。
 - 相関が高い通貨ペア2つよりも相関が低い通貨ペア2つがリスクを下げられる
 - 「Symbol Soukan」を使うことで一覧が可能
 - ミニターミナルを入れれば誰でも利用可能
 - Symbol Soukanでは、 ± 100 の形式で表示

Symbol Soukan

通貨ペアの相関性

通貨ペア

D1

200 パー

(ハイライト無)

組み合わせ

ヘルプ

緑(0~±25):相関性ほとんど無し~無し、青(±25~±50):弱い相関性あり、オレンジ(±50~±75):中程度の相関性あり、赤(±75~±100):強い相関性あり

	USDJPY	EURUSD	EURJPY	GBPUSD	GBPJPY	CHFJPY	AUDJPY	NZDJPY	ZARJPY	USDCHEF
USDJPY		-71	+95	+78	+96	+96	+86	+89	+74	+71
EURUSD	-71		-45	-28	-57	-52	-50	-63	-57	-91
EURJPY	+95	-45		+85	+96	+98	+87	+84	+68	+50
GBPUSD	+78	-28	+85		+92	+84	+72	+73	+67	+31
GBPJPY	+96	-57	+96	+92		+97	+85	+88	+77	+58
CHFJPY	+96	-52	+98	+84	+97		+90	+89	+75	+49
AUDJPY	+86	-50	+87	+72	+85	+90		+89	+82	+45
NZDJPY	+89	-63	+84	+73	+88	+89	+89		+84	+52
ZARJPY	+74	-57	+68	+67	+77	+75	+82	+84		+44
USDCHEF	+71	-91	+50	+31	+58	+49	+45	+52	+44	

- 縦軸の通貨ペアをクリックで、横軸の通貨ペアとの相関性の順に並び替えができます。
- ポジション保有中の通貨ペアはハイライト・強調表示されます。

補足：リード通貨を知るメリット

- リード通貨の見方①

- ユーロ円を取引したいとして、
USDJPY↓下落
EURJPY↓下落
EURUSD揉み合い

のとき、「円が買われている」=円がリード通貨と分かる

- リード通貨を知ることのメリットとは？①

- 「円がリード通貨」⇒ 円買い目線で、トレンドを知ることが出来る
- 「USDJPYとEURJPYチャートが似通った動き」
→ユーロ円を取引するときにも、ドル円もあわせてみることでチャート分析に厚みが出る(ドル円のファンダメンタル、テクニカル分析もあわせてチェックが必要)

補足：リード通貨を知るメリット

- リード通貨の見方②
 - USDJPY↓下落、EURJPY↓下落、EURUSD↑上昇 のとき
⇒通貨ペアの強弱が分かる (JPY > EUR > USD)
※円が買われている or ドルが売られている (リード通貨 = 円とドル)
⇒ドル円下落トレンドの強さを知り、売り目線で見ることができる
- リード通貨を知ることのメリットとは？②副次効果
 - 複数通貨ペア見る癖がつき、色々な通貨ペアで取引チャンスを探せる
USDJPY (+ EURJPY, EURUSD) から始まり、
GBPJPY (+ GBPUSD, USDJPY)
EURAUD (+ EURUSD, AUDUSD)
NZDCAD (+ NZDUSD, USDCAD) へと関心 & チャンスが広がる可能性

ディスクレームー

- 当コンテンツで示す手法は、その内容の正確さや完全さを保証するものではありません。
- 当コンテンツで示す手法は、あくまでも参考情報であり、アセシダントならびにFXトレード・フィナンシャルは、為替やいかなる金融商品の売買を勧めるものではありません。
- アセシダントならびにFXトレード・フィナンシャルは、当コンテンツで示す手法の利用により生ずるいかなる損害の責任を負うものではありません。
- 取引を行う際はリスクを熟知した上、完全なる自己責任において行ってください。